サンゴの方舟 ー海の未来が繋ぐ洋上大学ー

帆船がやってくる！科学×アート×次世代の船

09.16 喜界島 出港 - 09.18 屋久島 寄港予定！
7：00入港ー13：00出港予定。

9/18(木)朝7時入港！ 宮之浦港火之上山埠頭(新港)

「帆船 BLUE OCEAN みらいへ」乗船体験イベント開催予定。

2025年9月、喜界島から出発した帆船「みらいへ」が屋久島にやってきます！！
科学者、アーティスト、そして未来を担う若者を乗せた帆船が、屋久島に寄港します。
喜界島と屋久島の文化交流を 予定しています！ たくさんのご参加と応援をいただけますと幸いです！！

後援：屋久島町

屋久島お問合せ担当連絡先：
090-4094-0528（NPO法人うお泊屋久島:笹川）
0997-44-2965（屋久島学ソサエティ：手塚）

応援する

プロジェクトの実現のため、クラウドファンディングを実施しています。 研究者やアーティスト、 若者たちとともに乗船しプロジェクトに参加してくださる方、 私たちの仲間となってプロジェクト の実現をサポートしてくださる方を探しています。喜界島の美しい海やそこに息づく知恵を未来に残すために、ぜひご支援をお願いいたします！！

詳細・ご支援はこちらから！▶

帆船 BLUE OCEAN みらいへ

ゼリ・ジャパンが所有する、「帆船 BLUE OCEAN みらいへ」は一般の方が自由に乗船できる日本で唯一の大型帆船です。 3本マストのトップスルスクーナーで、船型は全通平甲板型。 帆装は横帆3枚（約215㎡）、縦帆10枚（約568㎡）、総帆13枚（約783㎡）で、メインマストの高さは上甲板上約30m。全長52.16m。

航海の目的

1. 科学：海を調べる

環境DNA、マイクロプラスチック、プランクトン採取、音響生態学など、各分野の研究者が海上でリアルタイムに調査を実施。
変化する海の“今”を科学的に捉え 、未来に向けて記録します。

2. アート：海を伝える

喜界島サンゴ礁科学研究所は科学とアートの協働を通じて、サンゴ礁の環境と文化を未来に伝える取り組みを行ってきました。
本プロジェクトでも数名のアーティストが乗船し、アートの視点で海の現状を捉え作品として表現します。

3.教育：海と生きる

未来を担う若者たちは、自然と共に生きる知恵を身につけるとともに、科学やアートとの出会いを通じて「伝える力」を学びます。自然との関係を問い直す、新たな学びの場です。
また、航海を通じて、次世代の海洋教育を担う人材育成プログラムを開発し、今後の継続的な運用を目指します。

4. 島・地域：海を通じて繋がる

喜界島の未来を担う若者や、島のアーティストたちが乗船し、各寄港地で文化交流を行います。
航海を通じて地域と地域をつなぐ新たな循環を構築します。

航海スケジュール

9月14日(日)　乗船体験イベント/音楽ライブ@喜界島 早町港
9月16日(火)　喜界島　出航
9月18日(木)早朝　屋久島着　乗船体験/地域交流イベント
9月20日(土) 竜串着　乗船体験/地域交流イベント
9月22日(日)　瀬戸内海 犬島巡見/地域交流イベント
9月22日(日)夜　大阪・天保山入港
9月23日(月・祝)　船上報告会/パーティー

航路

喜界島→屋久島→高知県竜串→ 瀬戸内→ 大阪

各寄港地にて交流イベントや調査を実施予定！
みんなで帆船の到着を出迎えよう！
※詳細はサンゴ研HP等で随時発表いたします。

喜界島サンゴ礁科学研究所

私たち喜界島サンゴ礁科学研究所は本年8月に設立10周年を迎えます。 私たちはサンゴ礁が作り上げた奇跡の島・喜界島でサンゴ礁と地球環境 変動の関係を明らかにするために研究を行っています。
「100年後に残す」を理念に、喜界島から最先端の研究・教育を世界に 発信し、次世代のグローバルリーダーを喜界島で育てることを目的に活 動しています。 世界でも類い稀なるサンゴの島として、 喜界島での暮ら しから人とサンゴ礁の共生を模索し、皆さんと一緒に世界に向けて発信 していきます。

美しい海を次世代に繋ぐため、クラウドファンディングのご支援・ご協力をお願いいたします！！

お問い合わせ：NPO法人 喜界島サンゴ礁科学研究所
メール：mail@kikaireefs.org

喜界島サンゴ礁科学研究所HP▶